

2023 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 看護学科 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
|---|--------|-----------------|-------------------------|--------------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 公衆衛生学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 2年次 | | 学期及び曜時限 | 通年 | 教室名 | 視聴覚室・講堂 |
| 担 当 教 員 | 名越 究 他 | 実務経験と その関連資格 | 島根大学医学部(環境保健医学講座) 教授 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 公衆衛生学の概念、方法の基礎を学ぶ。一次予防、二次予防及び三次予防とは、その理論に基づき、環境諸要因が個人・集団の健康あるいは社会生活に及ぼす影響について理解を深める。疾病の予防や健康増進へのアプローチの方法等、保健予防・医療に関する知識を習得する。公衆衛生活動の様々な実践活動を学び、人々の健康を守るための組織、器官及び医療従事者の役割や機能への理解を深める。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 出席状況、筆記試験で総合的に評価する | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 系統看護学講座 公衆衛生 医学書院 国民衛生の動向 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| テキストを読み予習をする。授業内容をまとめ復習をする。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 公衆衛生学についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 公衆衛生学総論 | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 産業保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 産業保健 | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 国民栄養と食中毒について説明することができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 国民栄養と食中毒 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 災害保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 災害保健 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 学校保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 学校保健 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|--------------------------|--------------|-----------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 精神保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 精神保健 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 成人保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 成人保健 | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 調査、研究法についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 調査、研究法 | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 医療と社会についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 医療と社会 | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 地域保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 地域保健 | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 環境保健についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 環境保健 | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 感染症対策、栄養について説明することができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 感染症対策、栄養 | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 高齢者保健について説明することができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 高齢者保健 | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 難病 障害者福祉についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 難病 障害者福祉 | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 健康格差と生命倫理についてまとめることができる。 | テキスト AV機器 | 授業の復習と次の講義のための予習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 健康格差と生命倫理 | | |